



国際ロータリー
第2660地区
ガバナー

新谷 秀一



12月は家族月間です。ウィルフリッドJ. ウィルキンソンR I会長は、「ロータリー家族」は私が継続したいと望む強調事項です。ロータリアンとその家族だけでなく、ローターアクター、インターアクター、青少年交換学生、ロータリアン遺族の方々、そしてロータリーの目標と理念の推進に向けて私たちと協同で活動して下さる方々も皆、このファミリーの一員です。ロータリー家族が一体となれば、私たちは奉仕と親睦の理念を世代を超えて伝えながら、ロータリーのプログラムを世界中に広めていくことができるのです。それは、互いを思いやり助けあうことで、ロータリーが末永く存続し、意義ある活動を続けることができるからです、と話されています。

「ロータリー家族月間」は、R I会長の言われる「ロータリー家族」すべての人たちに、家族としての意識と連帯感を深めていくことの大切さを理解する月間だと思い

ます。そして一層の連携が強まれば、将来ロータリアンとしての活躍や、青少年交換・財団学友・米山奨学生等々の人たちによる国際親善など、ロータリーにとって大きな力となることでしょう。

12月は、年忘れ家族会例会など、お互いの親睦を深める行事が多い時でもあります。こうした機会にロータリアンやご家族の中に参加していただき、親睦と絆を深める、楽しい例会になればと願っております。

12月7日より開催されます第2660地区・地区大会は、家族の方々のご参加をテーマの一つとして考え、その具体策として、大会第1日の午後より「家族のつどい」を大会第1日の行事と同時併行して行い、家族の皆様にも、ロータリーをお楽しみいただける企画といたしました。どうぞ、ご参加をお待ちいたしております。